



# 内藤裕史 ミニ ヴォーカルコンサート Hirofumi Naito Vocal Concert

## テノール：内藤裕史

国立音楽大学声楽学科卒業。声楽を野崎靖智、砂川稔各氏に、ピアノを滝澤三枝子氏、卒業後、齋藤指揮法を高階正光氏に師事し、合唱・管弦楽の指揮・指導法の研鑽を積む。以後、交響曲・宗教曲を中心にオーケストラ・合唱団の指揮者として活躍。91年よりプロ合唱団「東京合唱協会」指揮者に就任し、「文化庁」主催公演をはじめ毎年数十回の公演に携わる。また、指導・講評者としても、定評があり、「5000人の第九」の指導、東京都合唱祭・三鷹市合唱祭の講評委員、中学校音楽コンクールの審査委員を務める等、各方面からの依頼も数多い。2000年には、「君が代」を題材に作曲されたフランス・オペラ「戦争」の合唱曲を本邦初録音として指揮者を務め、キングレコードより『君が代のすべて』(KICG-3074)が発売され、話題を呼ぶ。

## ピアノ：小林牧子

武蔵野音楽大学卒業。ピアノを水本雄三氏に師事。合唱団のピアニストを務め、チェンバロ、オルガン奏者としても活動している。スロバキアフィル、新日本フィル、東響、東フィル、都響、東京シティフィル、オラトリオ・シンフォニカ JAPAN、アンサンブル of トウキョウと共演、ソロではラフマニノフ作曲『ピアノコンチェルト第2番』、サン＝サーンス作曲『交響曲第3番 オルガン付』のオルガン、バッハ『ブランデンブルク協奏曲第5番』のチェンバロを演奏。海外公演では、ベルリン、ケルン、ダブリン、ソウルで海外のオーケストラと共演。オリンパス八王子ホールにてベートーヴェン『合唱幻想曲』のピアノ独奏は好評を博した。また、J.フルネ、Z.コシュラー、チョン・ミョンフン、G.ベルティエーニ、E.インバルなどの指揮者のピアノ伴奏を務めた。

## ◆イタリア歌曲

Amarilli  
アマリッリ

Ombara mai fu  
樹木のかげで ラルゴ

O del mio dolce ardor  
ああ 私のやさしい情熱が

## ◆ドイツ歌曲

Die schöne Müllerin “Der Neugierige”  
美しき水車小屋の娘より “わけをしりたがるもの”

Frühlingsglaube  
春の信仰

Erlkönig  
魔王

## ◆日本歌曲

夏の思い出

浜辺の歌

荒城の月

内藤さんが二期会に所属していたときからの付き合いだからもう30年以上。当時音大を出たばかりで、スピントで甘い声としてその名は知られ、僕も好きなテノールだった。その後合唱指導をお願いし、声楽の技術の高さに驚嘆した。プロ合唱団の指揮者として日本中を駆けめぐり、歌を聞かせていただく機会が少なくなり残念でした。今回強引に、得意とする歌曲をうたっていただく機会を作りました。ご来場をお待ちしています。ぐんじ

2018 1/19 [金]

13:30 開場 14:00 開演

全自由席 2000 円

コーヒー、紅茶、プレゼントつき

※曲目・曲順は変更になる場合もございます

カンマーザール TEL 042-522-3931

